

市民の生涯学習の実態及び今後の推進方策に関するアンケート調査

＝概要版＝

調査概要

調査の目的

市民の生涯学習への取り組みの様子や要望（ニーズ）などを伺い、本市の生涯学習を推進する上で
の課題や、行政が行うべき役割を把握する。

調査対象者

20歳以上の市民から3,000名を無作為に抽出

調査方法

郵送発送・郵送回収

アンケート調査実施時期

平成20年2月

回収状況

配布数	回収数	回収率
3,000人	1,420件	47.3%

調査結果においては、熊本市民の特性を把握するための比較データとして一部、内閣府（政府広報室）
が平成17年5月に実施した「生涯学習に関する世論調査」（以下「全国調査」）を使用している。
グラフについては、各設問の対象者数をNで表示している。

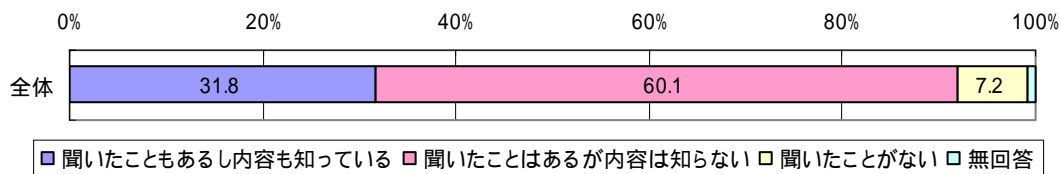
生涯学習に対するイメージについて

あなたは、「生涯学習」という言葉を聞いたことがありますか。(問1)

【調査結果】

「聞いたこともあるし内容も知っている」と回答した方が31.8%、「聞いたことはあるが内容は知らない」と回答した方が60.1%、「聞いたことがない」と回答した方が7.2%となっている。

全国調査では、「聞いたことがある」79.9%、「聞いたことがない」20.1%という結果になっており、熊本市民の周知度は高いことがわかる。



(N = 1,420)

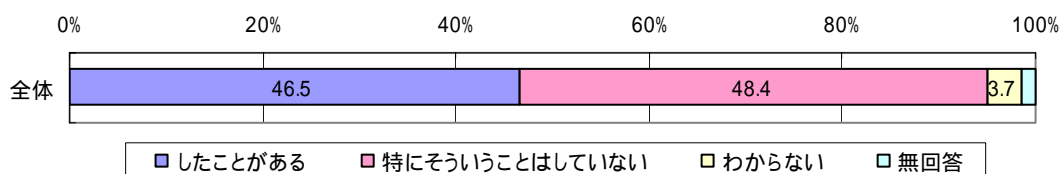
生涯学習に関する現在の取り組みについて

この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがありますか。(問3)

【調査結果】

「したことがある」46.5%、「特にそういうことはしていない」48.4%と、「活動」派と「非活動」派がほぼ同数になっている。

全国調査では、「特にそういうことはしていない」が51.5%で、熊本市民より約3ポイント高い。



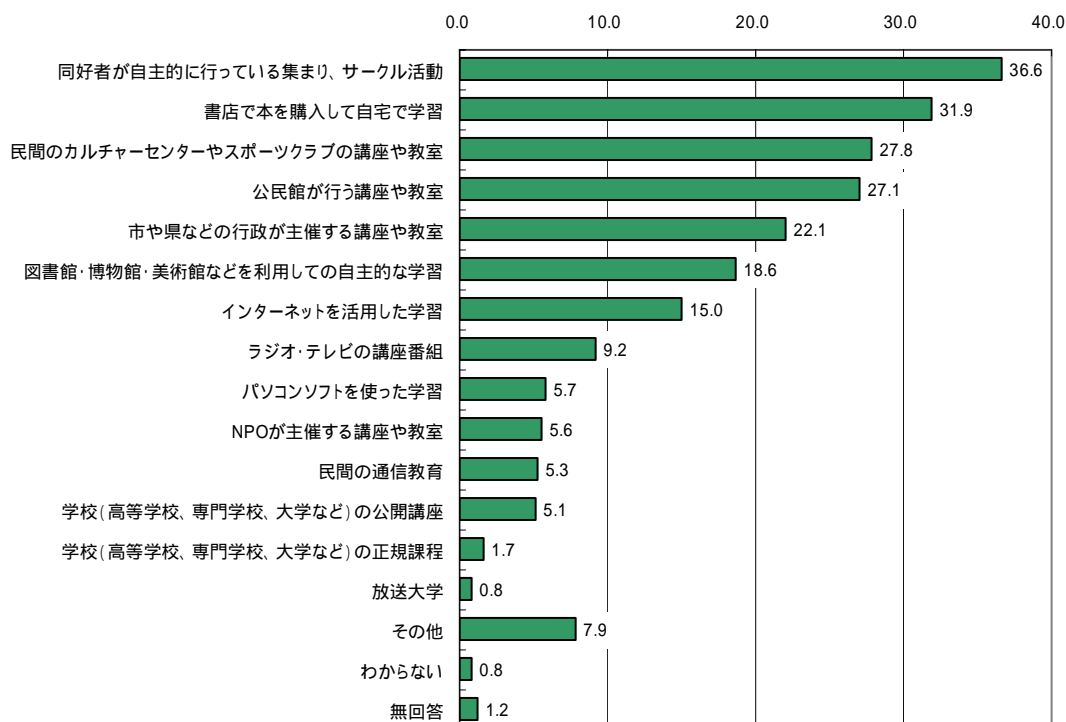
(N = 1,420)

【生涯学習をしたことがある方が対象】 どのようなかたちで生涯学習を行っていますか。(問6) (複数回答)

【調査結果】

この1年くらいの間に生涯学習をしたことがあると回答した方のうち、「同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動」と回答した方が最も多く36.6%となっている。

全国調査では、「公民館」が上位にあがっている。

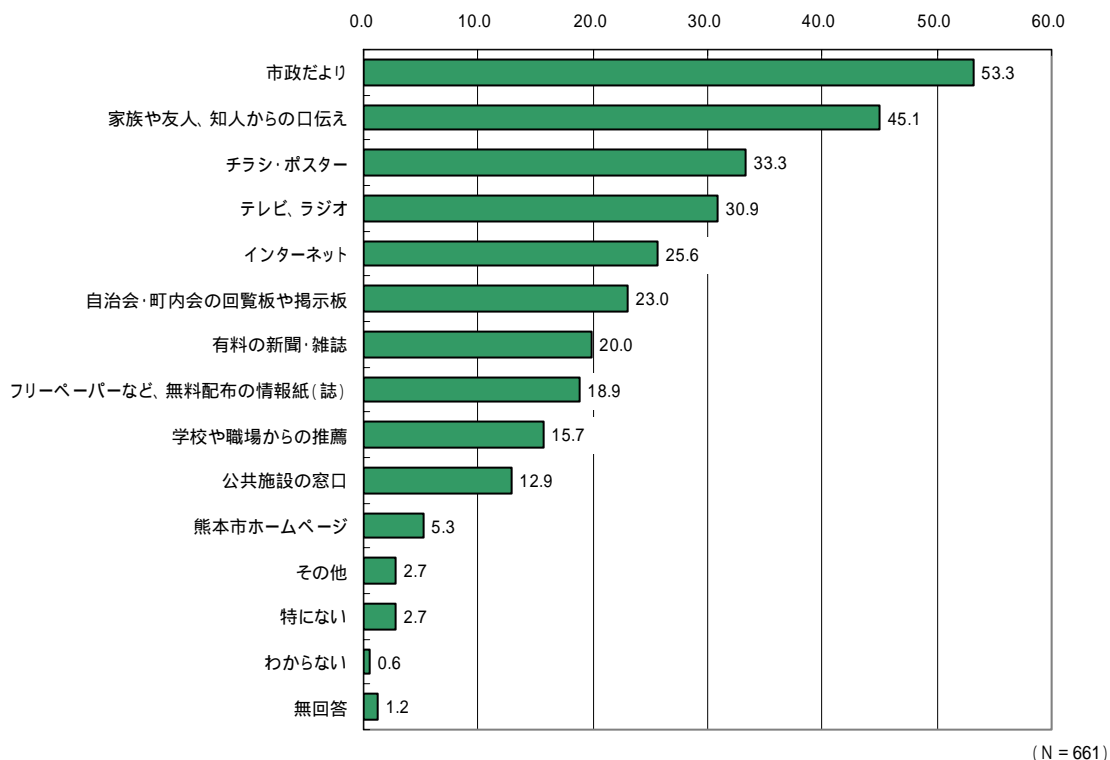


(N = 661)

【生涯学習をしたことがある方が対象】 生涯学習に関する情報をどのように得ていますか。(問7) (複数回答)

【調査結果】

この1年くらいの間に生涯学習をしたことがあると回答した方のうち、「市政だより」53.3%、「家族や友人、知人からの口伝え」45.1%の2項目が高くなっている。

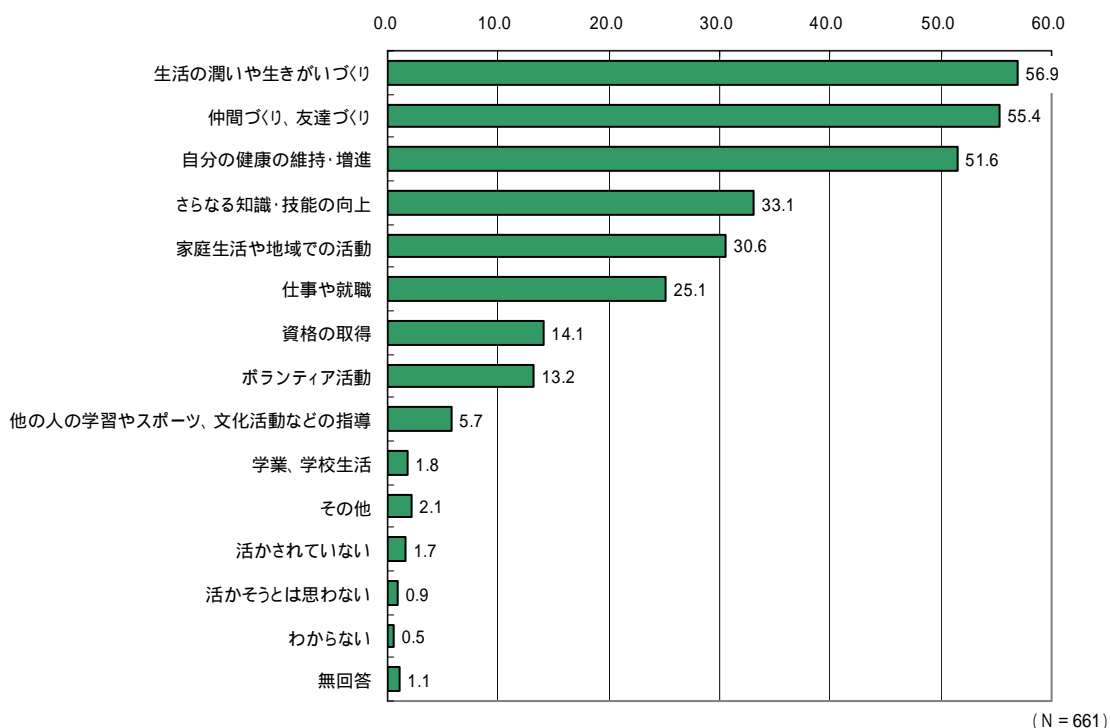


【生涯学習をしたことがある方が対象】 生涯学習を通じて身に付けた知識・技能や経験は、どのような場面で活かされていますか。(問9) (複数回答)

【調査結果】

この1年くらいの間に生涯学習をしたことがあると回答した方のうち、「生活の潤いや生きがいづくり」と回答した方が最も多く56.9%となっている。

全国調査では、「自分の人生がより豊かになっている」45.2%、「自分の健康の維持・増進に役立っている」37.9%、「仕事や就職の上で活かしている」27.1%、「日常の生活や地域での活動に活かしている」26.2%となっている。



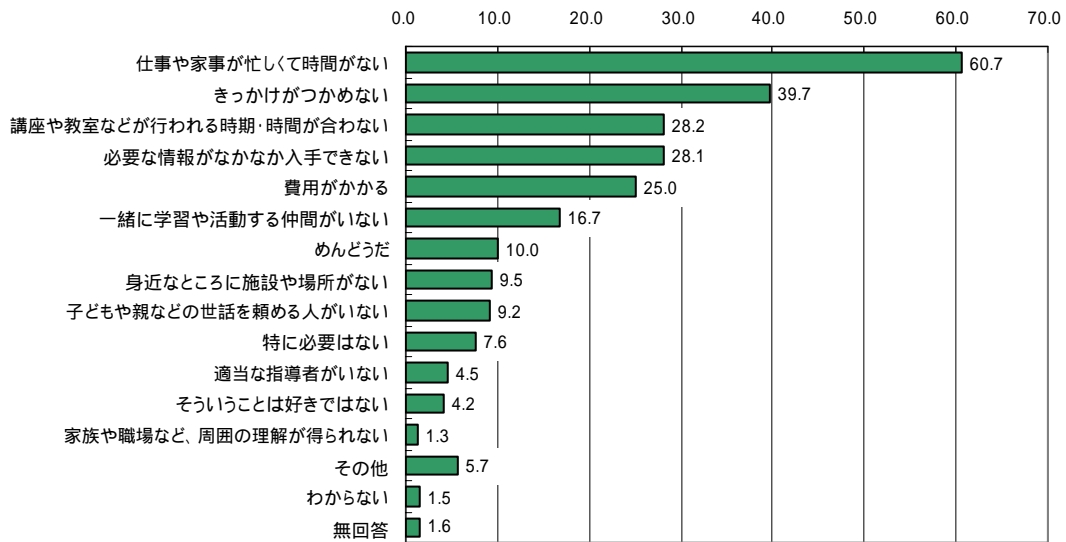
【生涯学習を特にしていない方が対象】 その理由は何ですか。(問10)

(複数回答)

【調査結果】

この1年くらいの間に生涯学習を特にしていないと回答した方のうち、「仕事や家事が忙しくて時間がない」と回答した方が最も多く60.7%となっている。

全国調査では、「仕事や家事が忙しくて時間がない」53.4%が最も多くなっている。



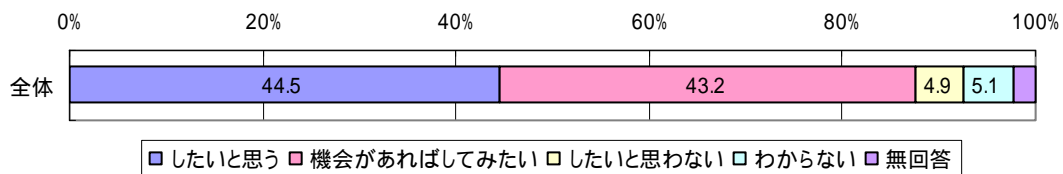
(N = 687)

生涯学習に関する今後の取り組みについて

今後とも、あるいは今後、生涯学習をしたいと思いませんか。(問11)

【調査結果】

「したいと思う」44.5%、「機会があればしてみたい」43.2%と、全体の87.7%の人が生涯学習の意向を持っている。全国調査では、「してみたいと思う」63.9%という結果で、生涯学習活動の意向を持つ人は熊本市民の方が約24ポイント高くなっている。



(N = 1,420)

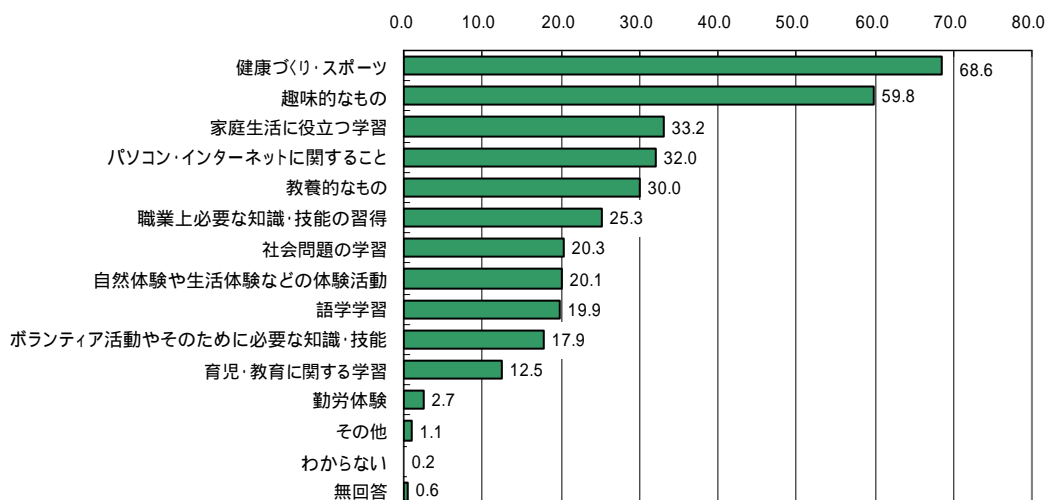
【今後、生涯学習をしたいと思う、機会があればしてみたい方が対象】 今後、どのような学習や活動をしたいですか。(問12)

(複数回答)

【調査結果】

今後、生涯学習をしたいと思う、機会があればしてみたいと回答した方のうち、「健康づくり・スポーツ」68.6%、「趣味的なもの」59.8%の2項目がきわめて高くなっている。

全国調査では、「健康・スポーツ」54.4%が最も多くなっている。



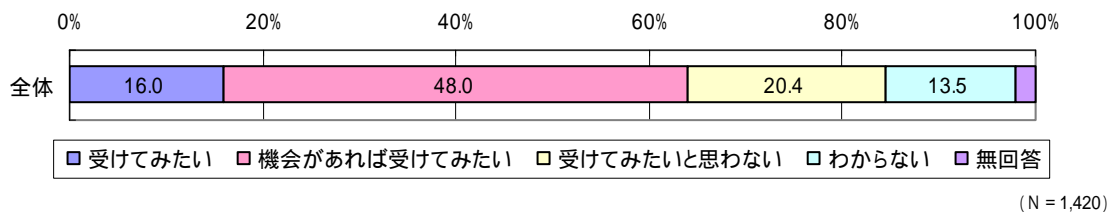
(N = 1,245)

公開講座について

公開講座を受けてみたいと思いますか。(問15)

【調査結果】

「を受けてみたい」、「機会があればを受けてみたい」と回答した方を合わせると、全体の64.0%が公開講座受講の意向を持っている。

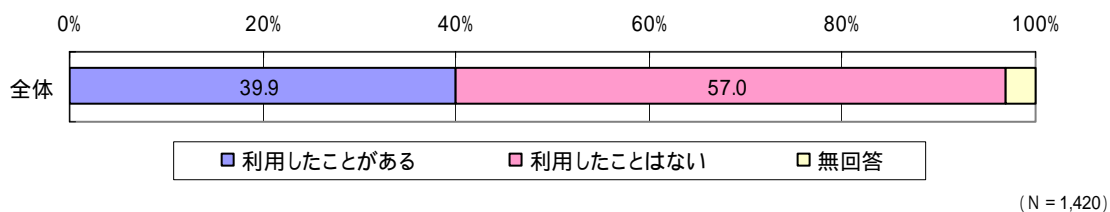


公共施設の利用について

この1年くらいの間に、熊本市内の公共施設を利用して、学習や活動をしたことがありますか。(問17)

【調査結果】

「利用したことがある」39.9%、「利用したことはない」57.0%という結果で、「非利用」派が約17ポイント上回っている。

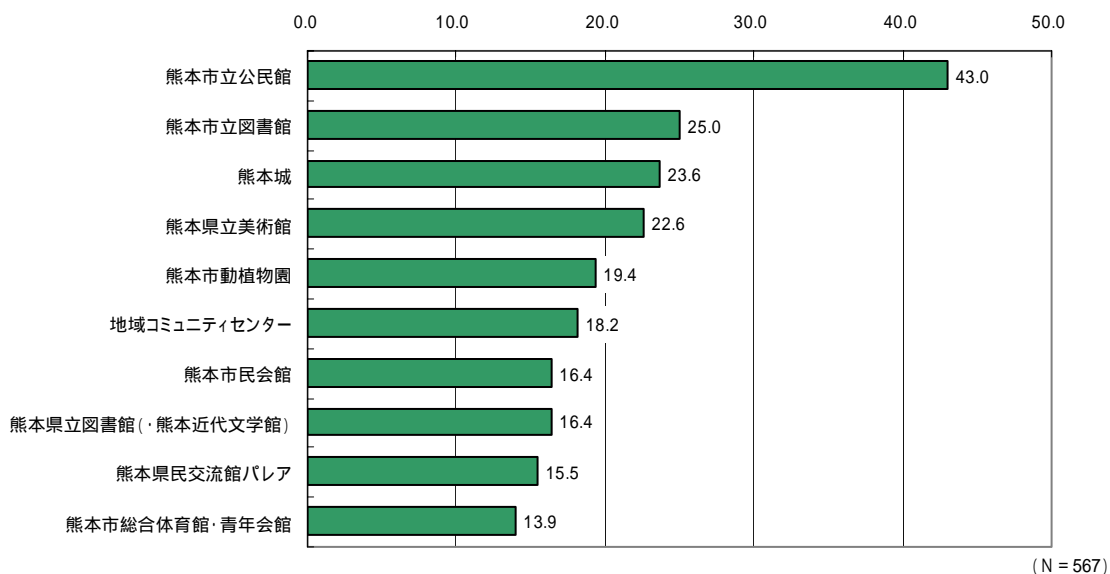


【熊本市内の公共施設を利用したことがある方が対象】学習や活動の際、利用した施設はどこですか。(問18)

(複数回答)

【調査結果】

熊本市内の公共施設を利用したことがあると回答した方のうち、「熊本市立公民館」43.0%が最も多く、以下、「熊本市立図書館」25.0%、「熊本城」23.6%、「熊本県立美術館」22.6%までの4項目が20%を超える利用率となっている。社会教育施設である「公民館」「図書館」「美術館」が上位4位に3つも入っている。

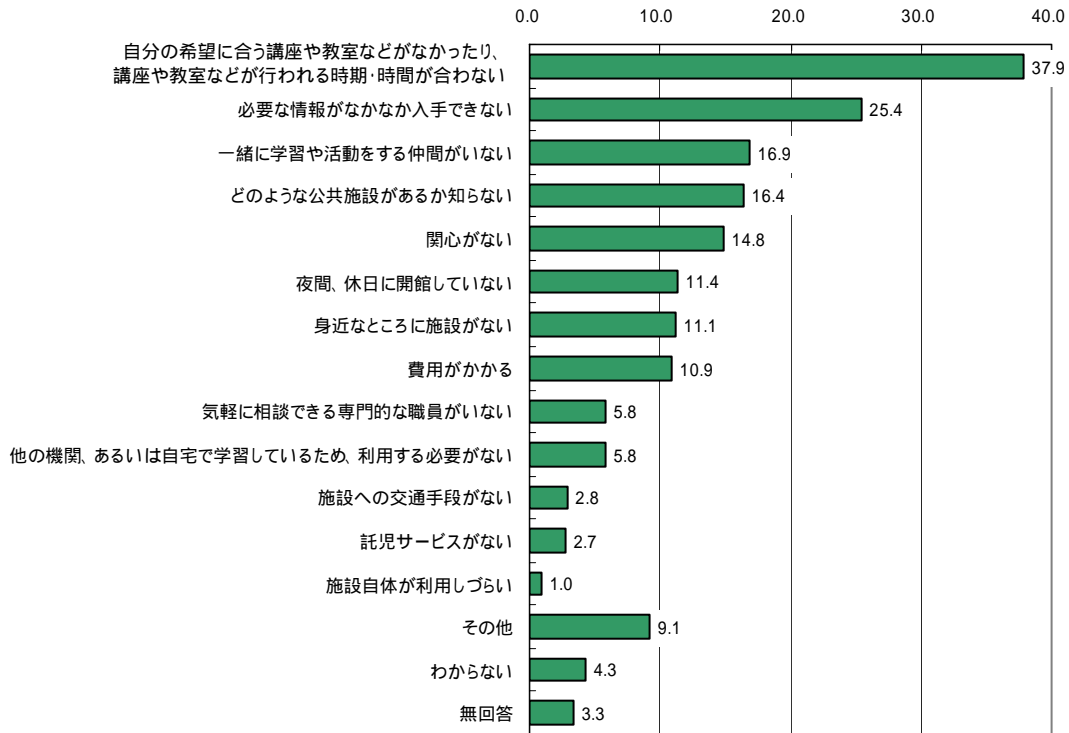


【熊本市内の公共施設を利用したことがない方が対象】 利用したことがない理由は何ですか。(問19)

(複数回答)

【調査結果】

熊本市内の公共施設を利用したことがないと回答した方のうち、「自分の希望に合う講座や教室などがなかったり、講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」と回答した方が最も多く 37.9%となっている。



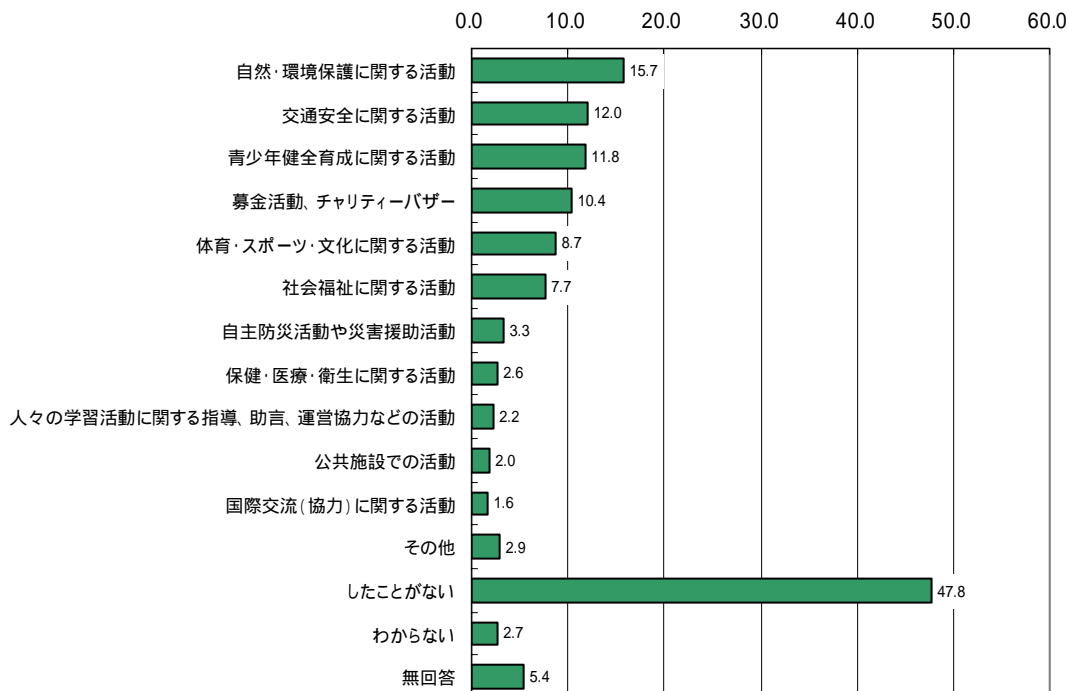
(N = 810)

ボランティア活動について

これまでに参加したことがあるボランティア活動はどのようなものですか。(問21) (複数回答)

【調査結果】

「自然・環境保護に関する活動」15.7%、「交通安全に関する活動」12.0%、「青少年健全育成に関する活動」11.8%、「募金活動、チャリティーバザー」10.4%までの4項目が10%を超える活動率となっている。これに対し、「したことがない」は47.8%となっている。



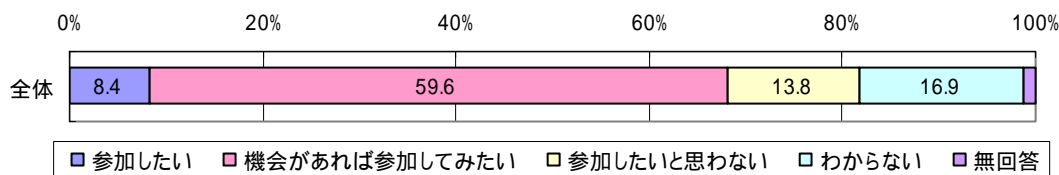
(N = 1,420)

今後とも、あるいは今後ボランティア活動に参加したいと思いますか。(問22)

【調査結果】

「参加したい」8.4%、「機会があれば参加してみたい」59.6%と、合計68.0%の人が、ボランティア活動の参加意向を持っている。

全国調査では、「ぜひ参加してみたい」10.0%、「機会があれば参加してみたい」50.1%と、合計60.1%が参加意向を持っている。



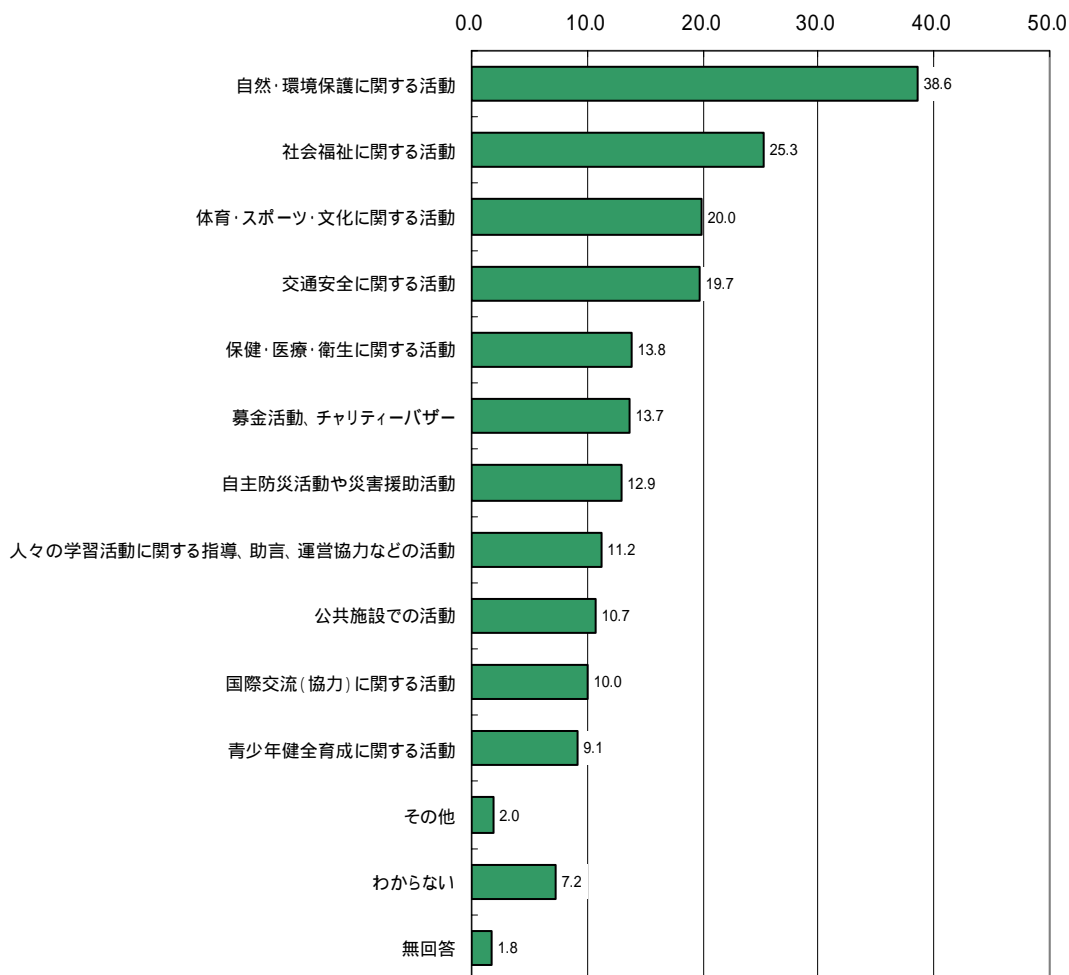
(N = 1,420)

【今後、ボランティア活動に参加したい、機会があれば参加してみたい方が対象】 今後、どのようなボランティア活動に参加してみたいと思いますか。(問23) (複数回答)

【調査結果】

今後、ボランティア活動に参加したい、機会があれば参加してみたい方のうち、「自然・環境保護に関する活動」38.6%と回答した方が最も多くなっている。

全国調査では、「自然・環境保護に関する活動」38.0%、「社会福祉に関する活動」31.1%、「体育・スポーツ・文化に関する活動」27.6%の3項目が高くなっている。



(N = 966)

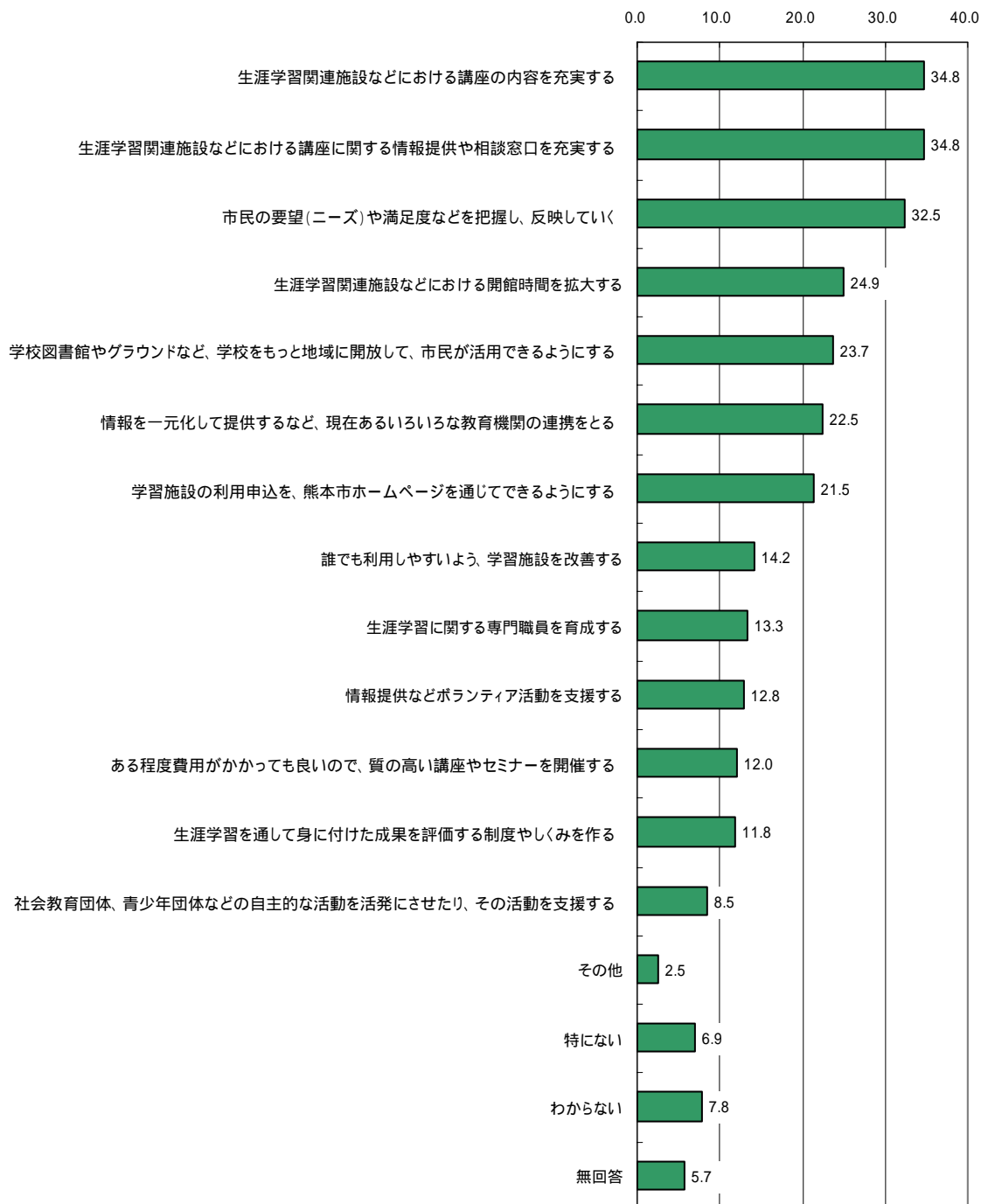
生涯学習をもっと盛んにしていくために、熊本市は、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(問24)

(複数回答)

【調査結果】

「生涯学習関連施設などにおける講座の内容を充実する」と「生涯学習関連施設などにおける講座に関する情報提供や相談窓口を充実する」の2項目が34.8%で並び、「市民の要望や満足度などを把握し、反映していく」32.5%が続いている。

次いで、「生涯学習関連施設などにおける開館時間を拡大する」24.9%、「学校図書館やグラウンドなど、学校をもっと地域に開放して、市民が活用できるようにする」23.7%等と続き、合計7項目が20%を超える要望となっている。



(N = 1,420)

お問い合わせ先

熊本市教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課

〒860-8601 熊本市手取本町1番1号

TEL : 096-328-2736

FAX : 096-359-5833